

参加者  
募集

6月は環境月間

調べて♪聴いて♪考える

# このプラスチックごみ、 どこからきたの？

横浜市では2050年のカーボンニュートラル達成に向け、2030年度の温室効果ガス削減目標を50%とし、市民や事業者等と連携した脱炭素の取組を進めています。

このようなことから、6月の環境月間に、プラスチックごみによる海洋汚染について考える、小学生向けのイベントを開催します。当日は、ワークや演奏会など、子どもたちが楽しんで学べるプログラムをご用意しています。ぜひ、ご参加ください。

## 1 イベント概要

日時	令和5年6月17日(土) 13:00~16:00 (12:30 受付開始)
会場	横浜市役所1階アトリウム (住所: 横浜市中区本町6-50-10)
対象	小学生(高学年)と保護者 80名※先着順
申込方法	右の二次元コードから申込フォームにアクセスしお申し込みください。
申込期限	令和5年6月9日(金) 17時まで ※定員になり次第締め切ります。



申込フォーム

## 2 プログラム

【第一部】13:00~14:00

株式会社オオスミ おおすみ たけし 大角 武志 氏によるトーク&ワーク

川や海の環境分析調査を行っている事業者をお招きし、海に流れ着くプラスチックごみは「どこからきたのか」、「なぜ海に流れ着いたのか」について、ワークやゲームを交えながら楽しく考えます。



大角 武志氏

【第二部】14:10~15:00

海洋ゴミ楽器集団ゴミンゾクによるスペシャル LIVE

全国の海岸を渡り歩いて拾った海洋ごみを主原料として製作した「海洋ごみ楽器」を操るアート集団をお招きし、音楽を楽しみながらごみと資源について一緒に考えます。



海洋ゴミ楽器集団  
ゴミンゾク

【その他】

会場内のブースにおいて、環境に関する情報提供を行います。

【参考】株式会社オオスミ 大角 武志氏について

横浜市に生まれ育つ。子供の頃はボーイスカウトで野山を駆け巡り、大人になってからは登山、キャンプ、カヌー、自転車などアウトドアが趣味。2003年、株式会社オオスミの代表に就任し、お客様の環境コンサルティングを行う。豊かな地球環境を次世代に残したいと環境教育や社会貢献活動にも力を入れる。

【参考】海洋ゴミ楽器集団ゴミンゾクについて

海洋ごみ × 民族楽器 をコンセプトに海洋ごみから製作した楽器を通してごみと資源の境目について考えるアート集団。その楽器のクオリティーの高さとアンサンブルは国内のみならず海外からも反響を呼んでいる。2020年結成。

※取材について

取材を希望される場合は、当日、直接会場へお越しく下さい。

参加者のプライバシー保護の観点から、撮影等について配慮をお願いする場合があります。

お問合せ先	
資源循環局 3R 推進課長	津島 邦宏 Tel 045-671-2563